

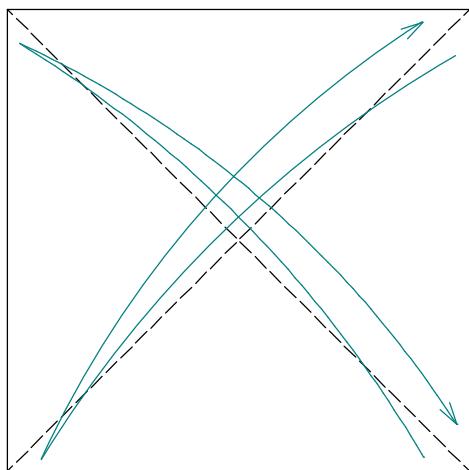
# 海上自衛隊 いすも型護衛艦

Japan Maritime Self-Defense Force "Izumo-class helicopter destroyer"  
by Hiroshi KOMINAMI (January 2018)

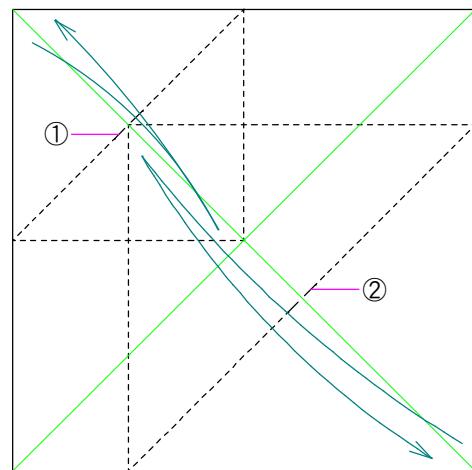
正方形の紙一枚で、切らずに作る「いすも」型護衛艦（1番艦「いすも」、2番艦「かが」）です。立体化も考えましたが、作りやすさを重視して、平板の組合せにしました。エレベータの表現が、特に苦労した点です。

まだまだ改良の余地があります。船体を立体化したり、マストの形をさらに複雑にしたりと、いろいろ工夫できますので挑戦してみてください。

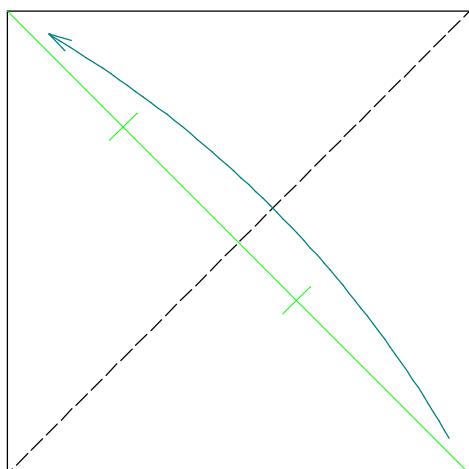
折り上げた後、船体の歪みをしっかり直すのが美しく仕上げるコツです。  
用紙は普通の折り紙で構いません。定規とシャープペンシル（または十分尖らせた鉛筆）、消しゴムも用意してください。



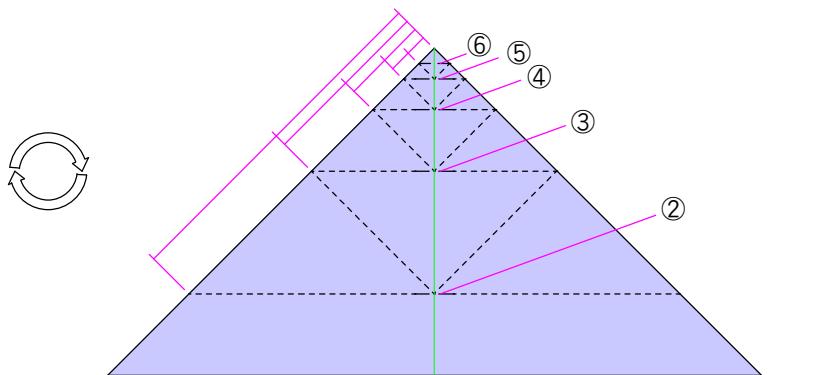
[1] 対角線に折り目をつける。



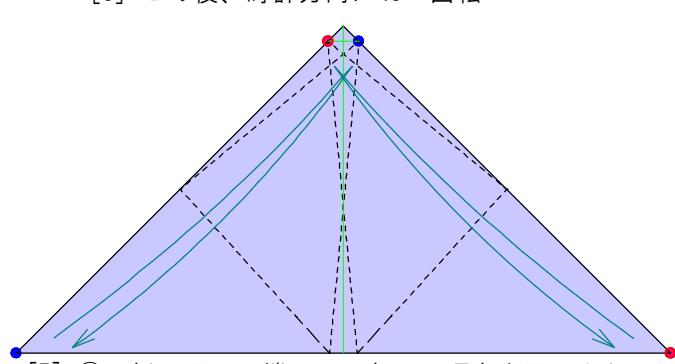
[2] ①の折り目をつける、それを基準に②の折り目をつける  
なるべく、中央線付近だけを折る



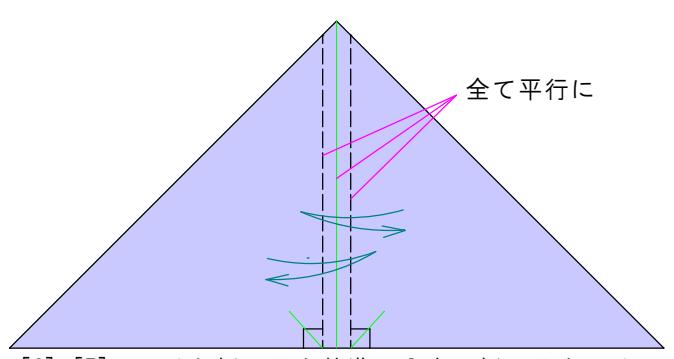
[3] この後、時計方向に45° 回転



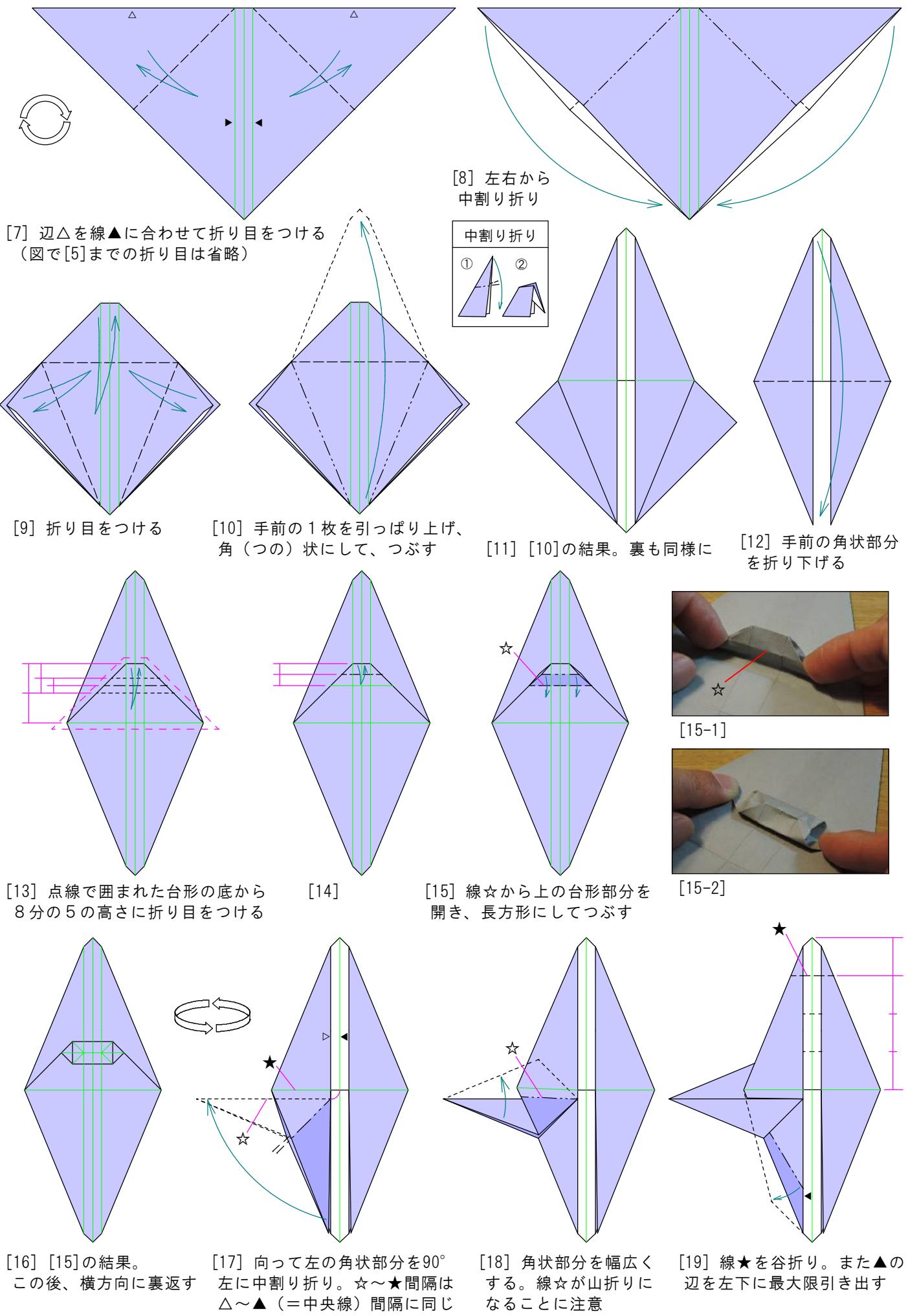
[4] ②を基準に③、③を基準に④…と折り目をつけ、最終的に⑥の  
折り目を紙の端から端までつける。⑥以外は、ごく短くて良い

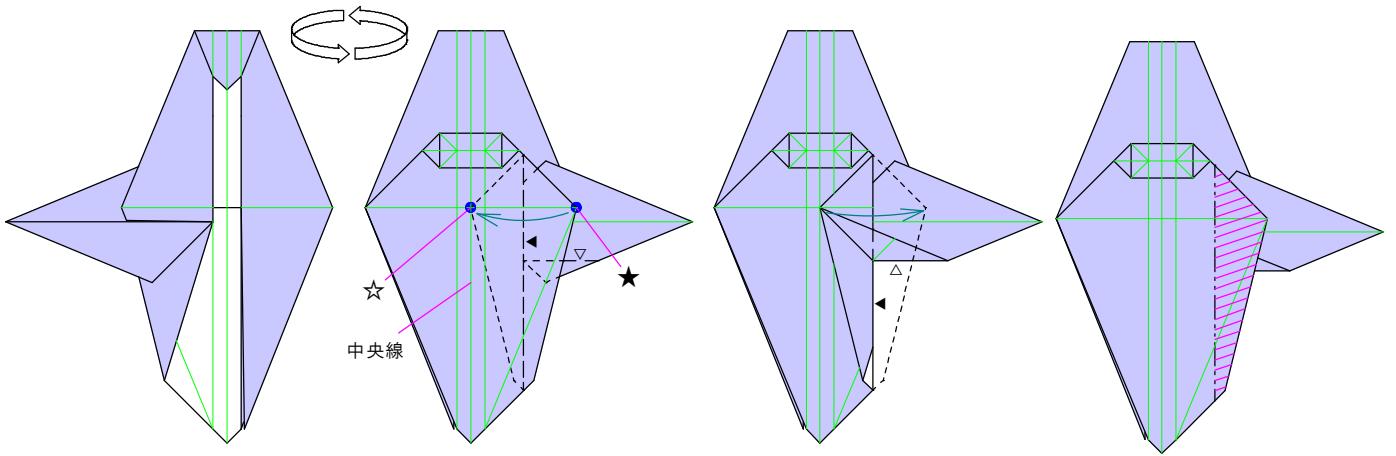


[5] ⑥の折り目の両端に、三角形の頂点を図のように  
重ねて短い折り目をつける（図で②～⑤の線は省略）



[6] [5]でつけた折り目を基準に2本の折り目をつける  
(図で⑥の線は省略)。この後、上下を反転





[20] [19]の結果。  
この後、横方向に裏返す

[21] 点★が中央線上の点☆  
に重なるように、中央線に  
平行な線▲を谷折り。同時に  
▲に直行する線△も谷折り

[22] ▲の折り目を開く。  
△はそのままにしておく

[23] 袋になっている斜線部  
を裏返すように陥没させる。  
(沈め折り)



[23-1] 袋の部分を裏返す



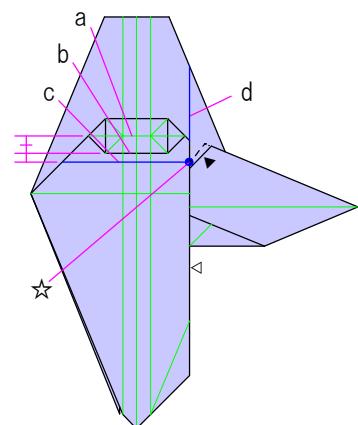
[23-2] 形を整える



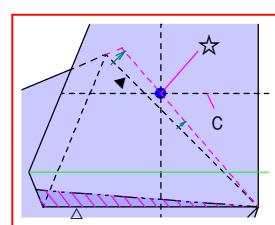
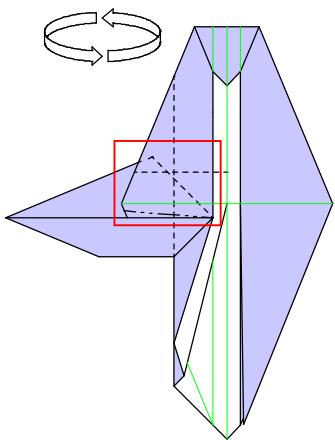
[23-3] 工程[20]終わり



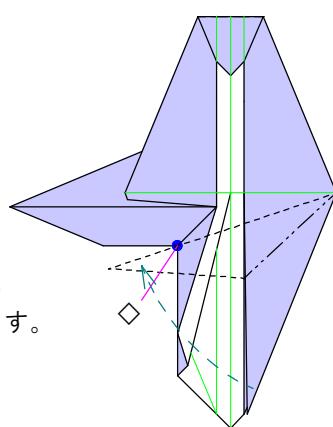
[23-4] 反対側から見る



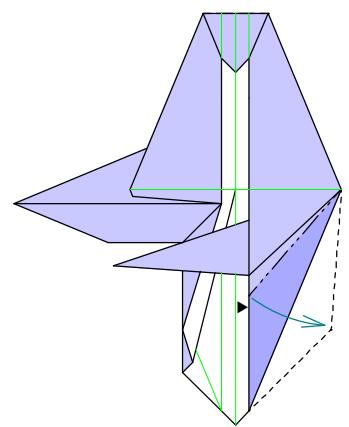
[24] 図のように線c・線dを書く。  
cとbの間隔はaとbの間隔の半分。  
線dは△の延長。次に▲の折り目  
をずらして点☆に合わせる。  
詳細は次の[25]で説明する



[25]拡大図  
▲の位置にある折り返しを  
☆に接するところまでずらす。  
△の折り返しも運動して、  
斜線部が内側に入っていく

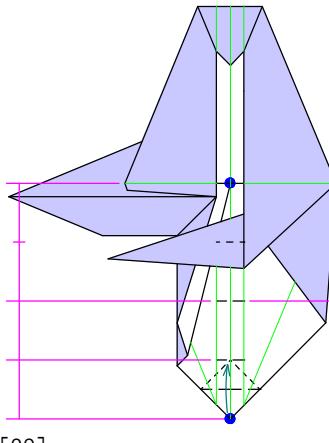


[26] 右手前の角状部分を折って  
点◇に接するようにする。

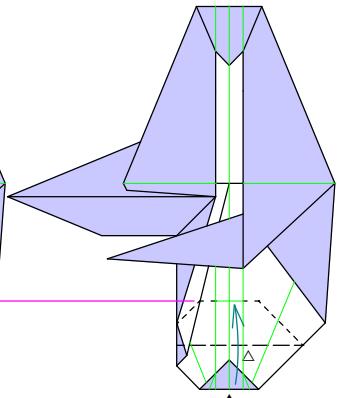
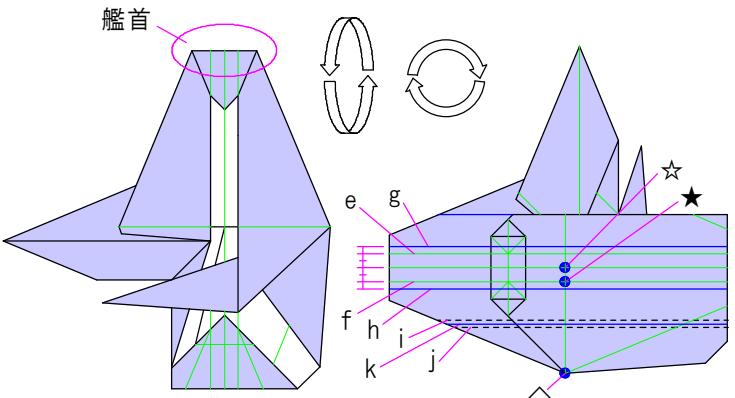
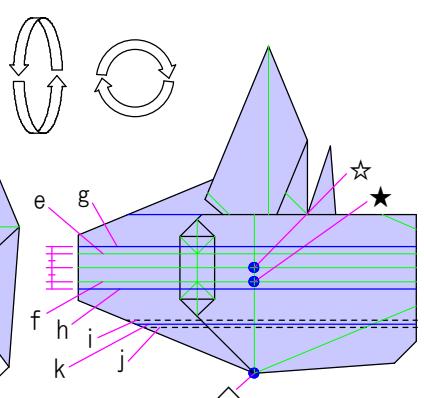
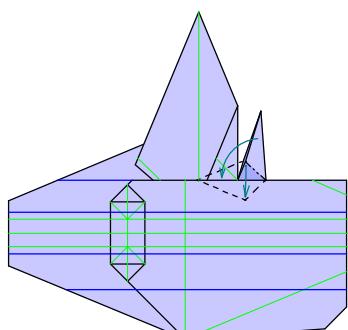


[27] ▲の辺を右下に  
限界まで引き出す

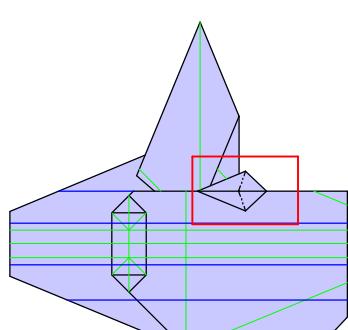
[25] [24]の図の裏から見る。拡大図参照



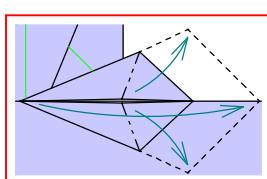
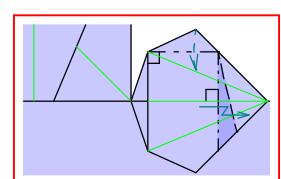
[28]

[29] 線△を谷折り。  
その後、線▲を開く[30] [29]の結果。この後  
裏返して艦首を左向きに[31] 中央線と線e・線fの間隔  
を1.5倍して線g・線hを記入。  
点◇を点☆・点★に合わせた  
際の折り目を線i・線jとして、  
その中間に線kを記入

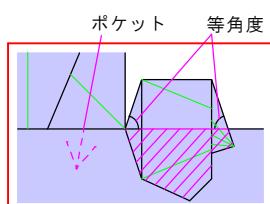
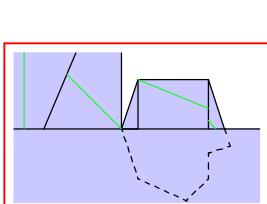
[32] 後部エレベータの成形



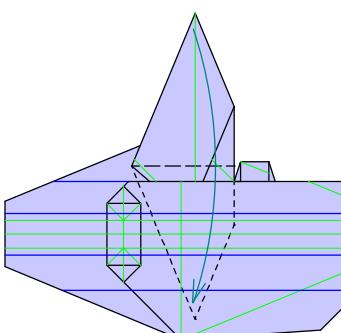
[33] 拡大図参照

[33]拡大図  
上下の袋を開きながら  
全体を右方向へ折る

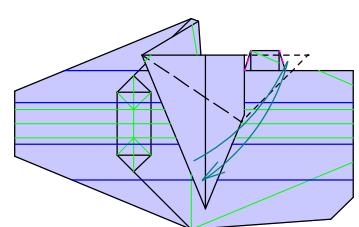
[34] 前後対称にする

[35] 斜線部を、その下  
にあるポケットの中  
に挿し込む

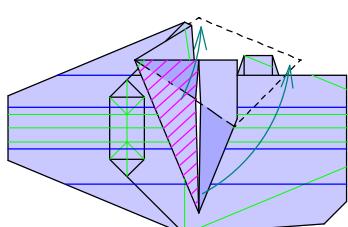
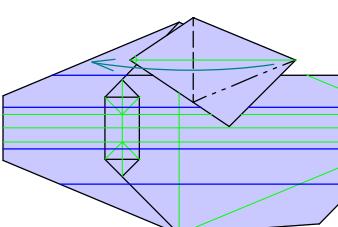
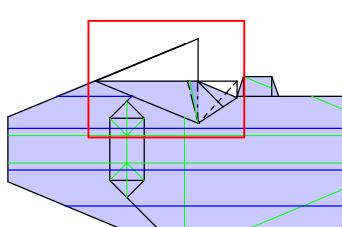
[36] 後部エレベータ完成



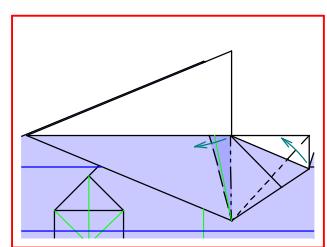
[37] 上部構造の成形



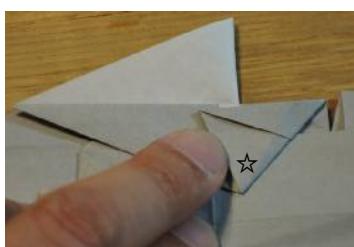
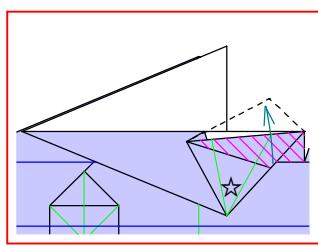
[38] 折り目をつける

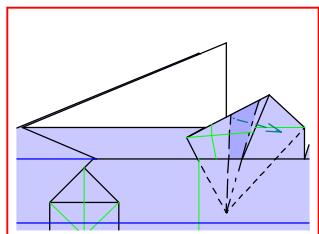
[39] 斜線部の袋を開いて  
角状部分を艦尾方向に折る[40] 中央線に垂直な線で  
艦首方向に折り返す

[41] 拡大図参照

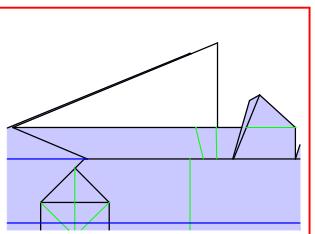


[41]拡大図

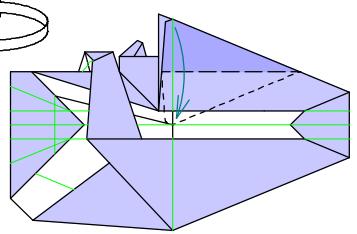
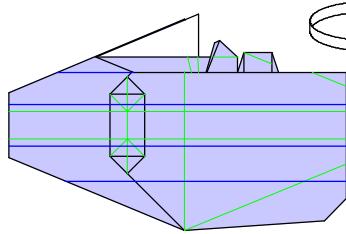
[42] 斜線部を上に引く。奥にたたまれている部分も含めて最大限引き出す。すると自然に、☆の部分がその下にある  
ポケットの中に入り込む



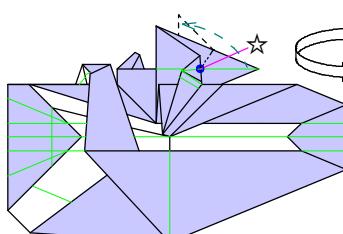
[43]



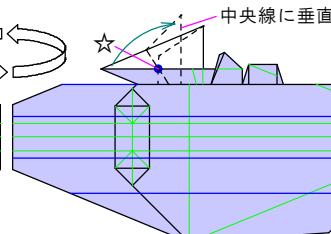
[44] [43]の結果の図。この後、横方向に裏返す



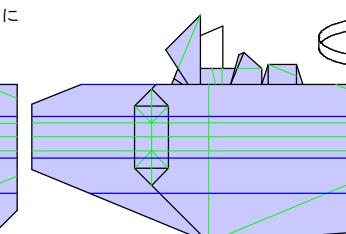
[45] [24]の線dに沿って折る



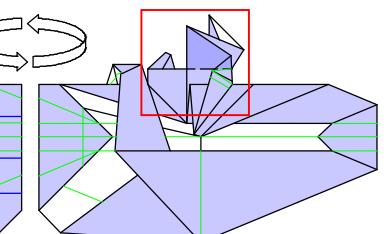
[46] 点☆を通る線を山折り。次図では裏側から見る



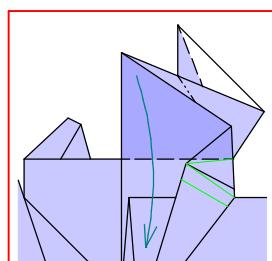
[46-1] 裏側から見た図



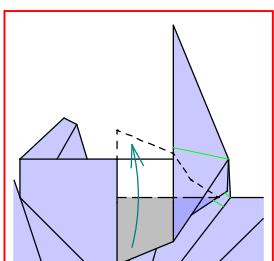
[47] [46]の結果。裏返す



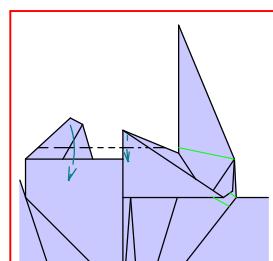
[48] 艦橋・煙突・マストの成形。拡大図参照



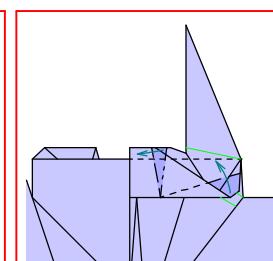
[48] 拡大図



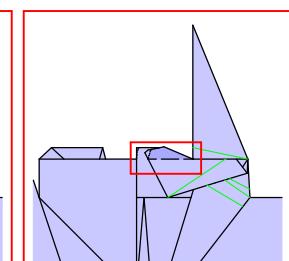
[49]



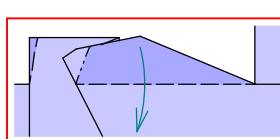
[50] 高さを揃える



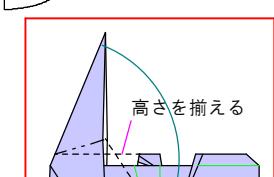
[51] 煙突を細くする



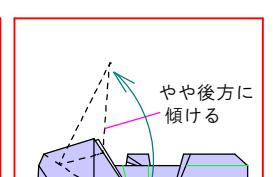
[52] 更に拡大する



[52] 拡大図



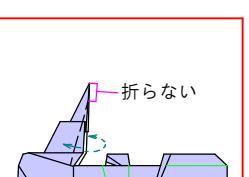
[54] 中割り折り



[55] 逆に中割り折り

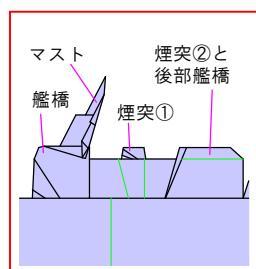


[56] 上にも1つ段差を設ける

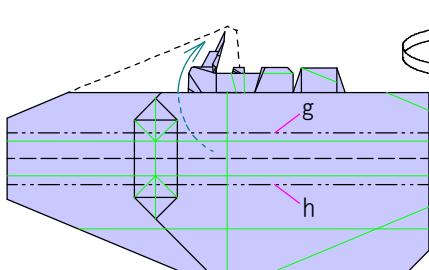


[57] マストの後縁を手前と向こうに折る

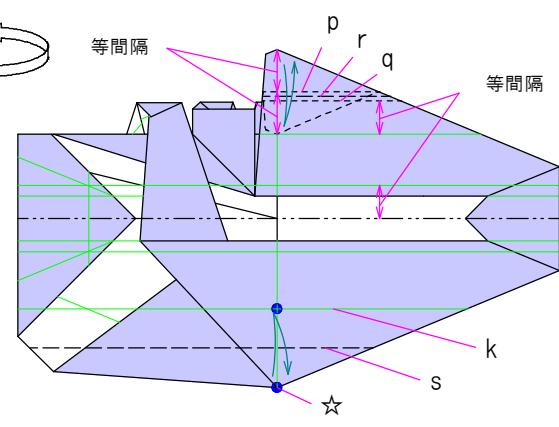
[53] 次図から拡大率を戻して、横方向に裏返す



[58] 上部構造の完成

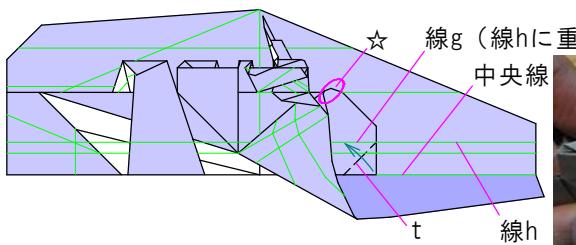


[59] [45]で折ったところを元に戻す。中央線を谷折りした状態で線gと線hに山折りの折り目をしっかりとつける。横方向に裏返す。次図はやや拡大

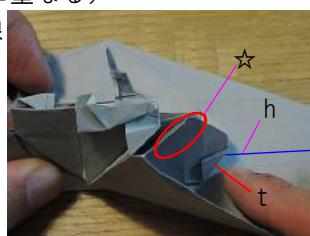


[60] 線pと線qの中間線r、線kと点☆の中間線sにそれぞれ折り目をつける。次に中央線を閉じる

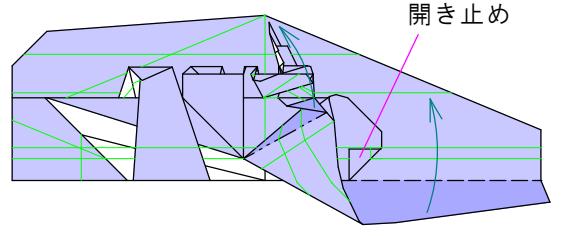
[61]～[70]の10工程は省略しても可。その場合は仕上げに接着剤、粘着テープ、ホチキス等が必要となる。なお、10工程を省略しない場合でも、これらを多少用いたほうが美しく仕上がる



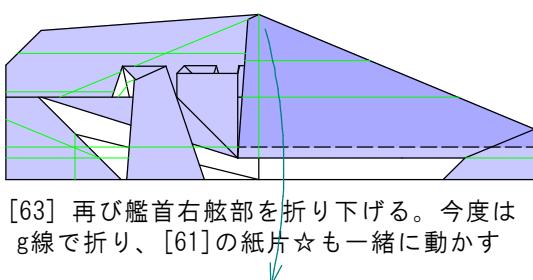
[61] 中央線の開き止め処置をする。艦首の右舷側（手前）を大きく開き紙片☆を上げた状態で、線tを斜め後上方（45°）に折る



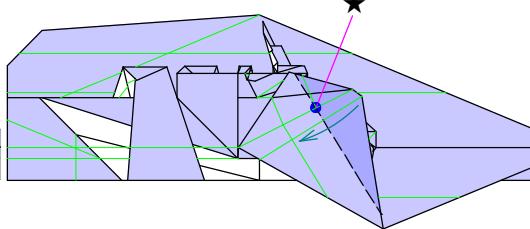
[61-1]



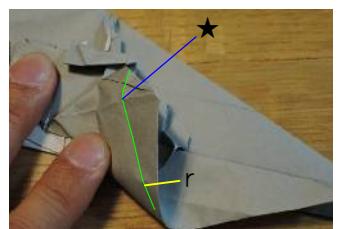
[62] [61]で開いた艦首右舷部を元に戻す。これ以降、中央線を開かないようにする



[63] 再び艦首右舷部を折り下げる。今度はg線で折り、[61]の紙片☆も一緒に動かす



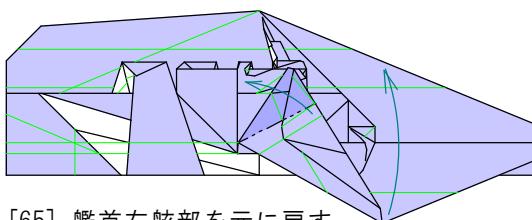
[64] 艦首側から[60]の線rを谷折り。点★より後方（少し角度が変わる）も構わず一直線に折る



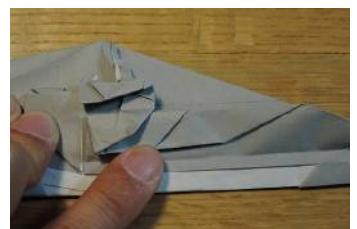
[61-1]



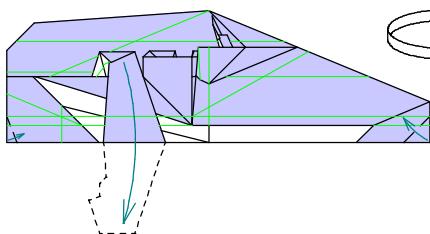
[64-2]



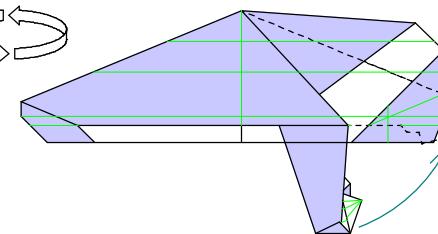
[65] 艦首右舷部を元に戻す



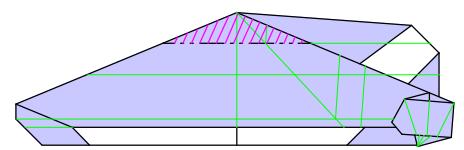
[65-1]



[66] 艦首と艦尾も[61]と同様、斜めに折って、開きを防ぐ。後部エレベータを中央線から折り下げ。横方向に裏返す



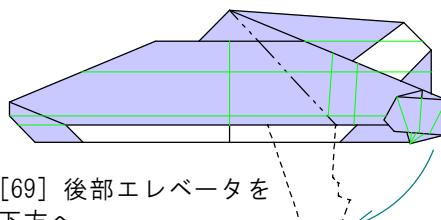
[67] 後部エレベータを後方へ



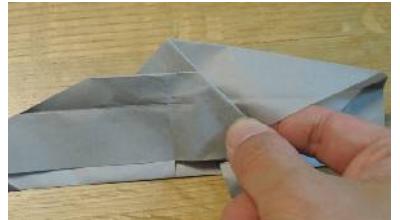
[68] 斜線部を[23]と同様、陥没させる



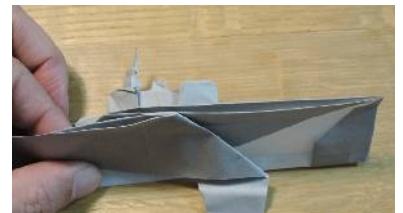
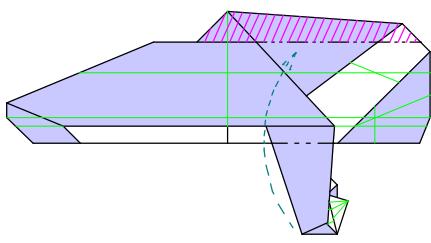
[68-1]



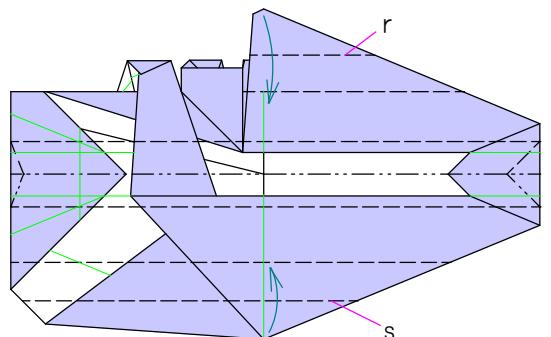
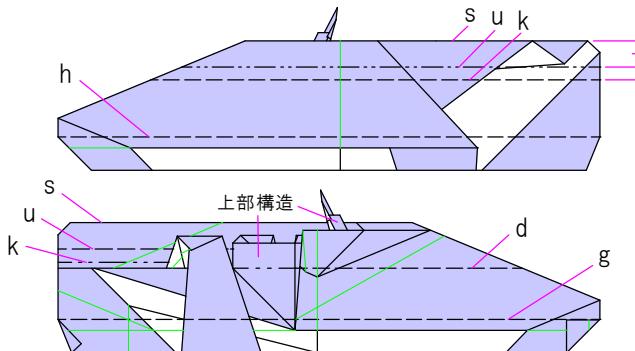
[69] 後部エレベータを下方へ



[69-1]



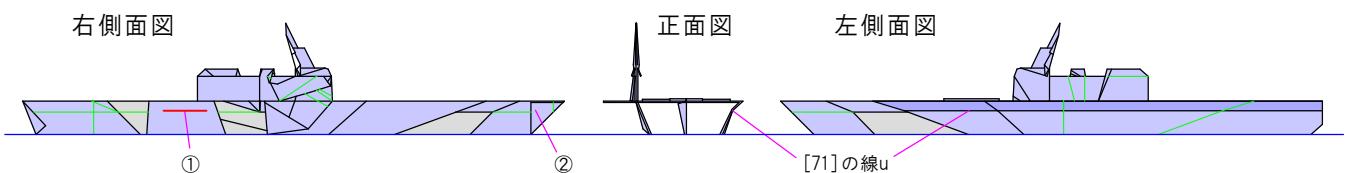
[70] 斜線部を[68]と同様、陥没させる。後部エレベータを右舷側の、元の位置に戻す



[71] 線gと線hを直角に折り、線dと線kはさらに大きく折って、外側部を内側に傾ける。線kと線sの間隔の3分の1のところを線uとし、これを境に傾きを変える。上部構造は垂直に立てる（下の四面図を参照）。これで折り終わり

[61]～[70]を省略した場合、中央線を閉じて艦首と艦尾の開き止めをした後、線rと線sを谷折りし、後は[70]と同様に折る

## いすも型護衛艦 四面図



折り終えたら十分に歪みを直し、とくに上甲板を水平にする。丸数字は接着が推奨される箇所を示す。  
①はホチキスを用いるのが良い。④⑤は接着剤や両面テープを用いて前部エレベータの浮き上がりを防ぐ。